

6. 整備計画

(1) 全体計画

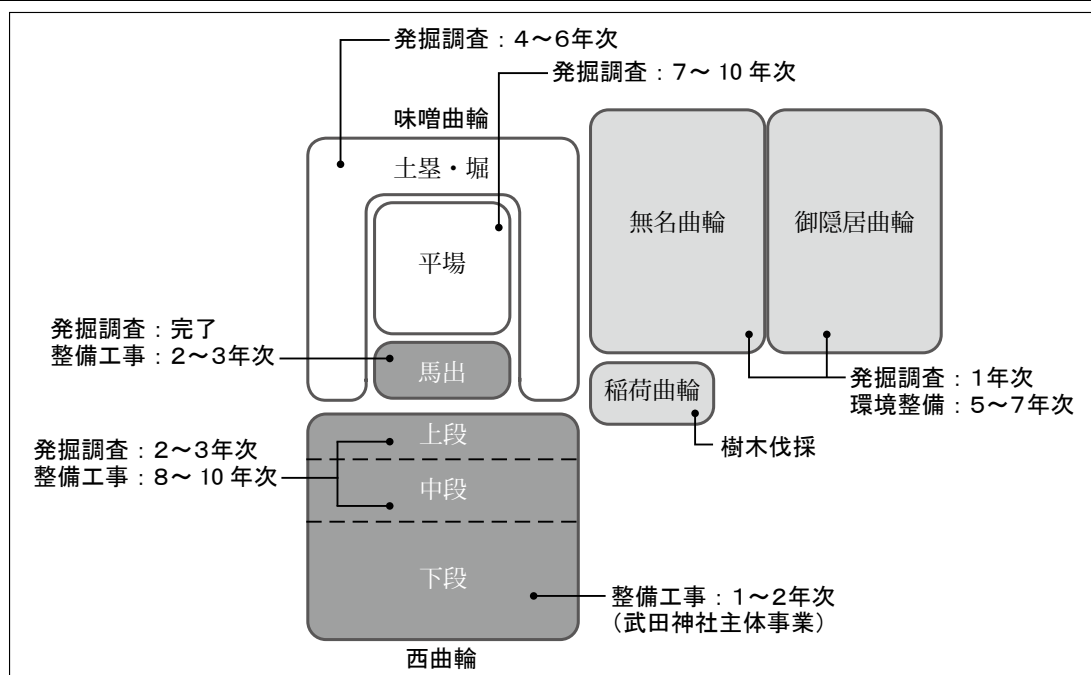
本計画では、館跡の顕在化と回遊性を高めることを目的に西曲輪・北側の各曲輪の整備を優先する。西曲輪の整備では、発掘調査の成果に基づき武田氏及び武田氏以後の遺構を検討したうえで復元整備し、歴史的な重層性を表現するとともに往時の館を体感する場を創出する。味噌曲輪の整備では、史実に基づく整備を行うための発掘調査を実施する。馬出は調査成果に基づき、織豊期の角馬出とともに武田期の遺構の表現を目指す。無名曲輪・御隠居曲輪周辺及び字三角は多様な活用に資するものとして整備を行う。稲荷曲輪は樹木の間伐・下草整理により館の曲輪形状の明瞭化を図る。

将来計画として、館跡全域の回遊動線を創出すること、北側の各曲輪の活用を活発なものとするを目的に、味噌曲輪内に発見されるであろう建物跡に便益・学習機能を備えた復元的整備を含む計画を検討する。

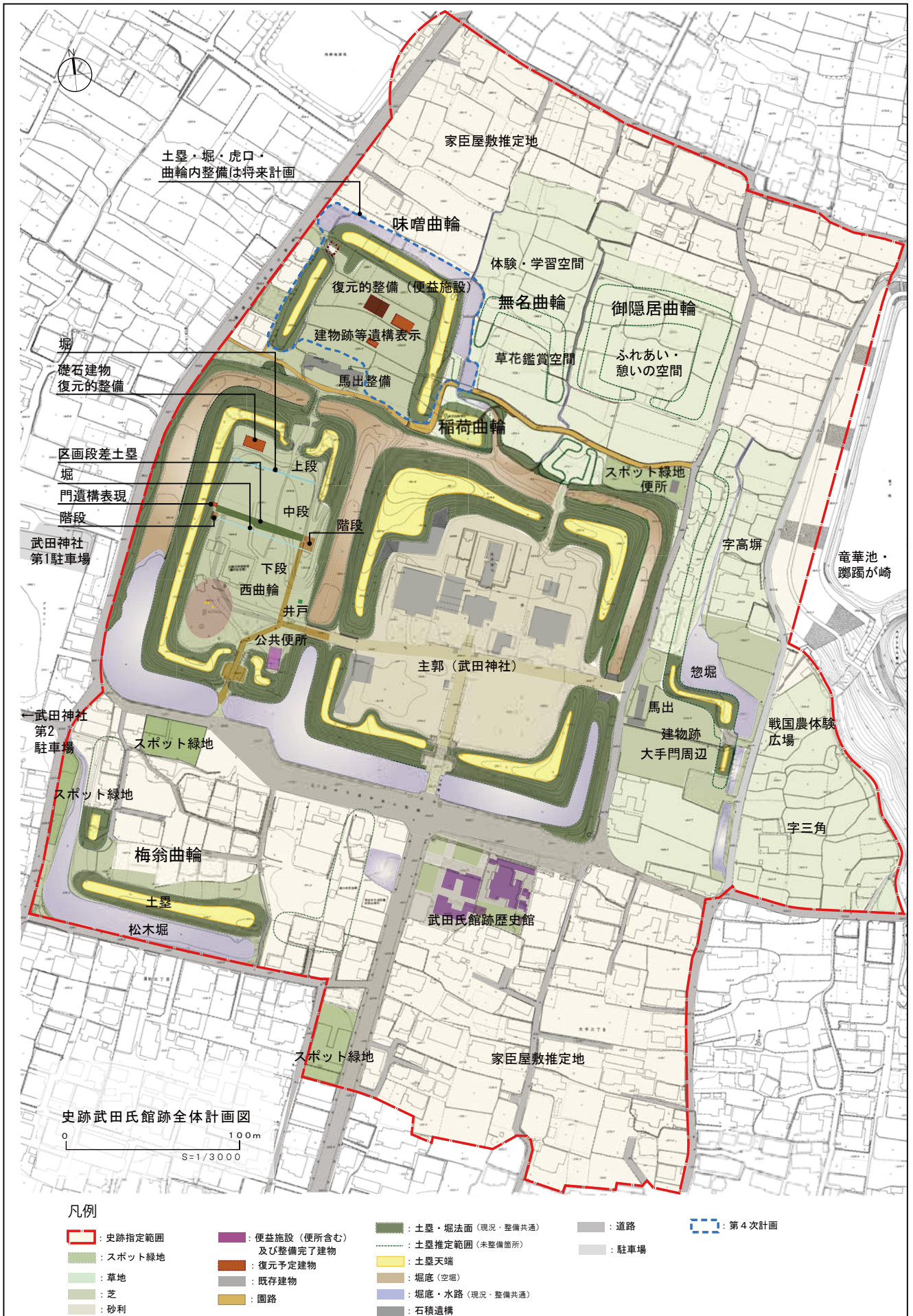
さらに、史跡全域について案内解説板等の新設・改修のほか、統一した舗装による歩行動線表示を行う。加えて、館跡と城下町・関連文化財との活用ネットワークの強化としてソフト・ハードのPRを展開する。

第3次整備 工程表

計画年次 年度	1年次 令和2 2020	2年次 令和3 2021	3年次 令和4 2022	4年次 令和5 2023	5年次 令和6 2024	6年次 令和7 2025	7年次 令和8 2026	8年次 令和9 2027	9年次 令和10 2028	10年次 令和11 2029	11年次 令和12 2030
梅翁曲輪	松木堀	整備工事	供用開始								
西曲輪	下段 (武田神社主体事業)	整備工事	供用開始								
	上段・中段		発掘調査		建物基本 設計・検討	実施設計	西曲輪整備工事				供用開始
	北馬出	設計	整備工事	供用開始							
味噌曲輪	土塁・堀			発掘調査							実施設計
	平場						発掘調査				
稲荷曲輪				樹木伐採	発掘調査 (味噌曲輪取付部)						
無名曲輪・御隠居曲輪	発掘調査			設計	整備工事	供用開始: 植物育成・ヤギ飼育・イベント等					
その他	仮設工						仮設便所				主郭北虎口
字三角							造成工事	供用開始			



第3次整備 発掘調査・整備工事の主な工程模式図



全体計画図 S=1:3000